

令和5年7月7日  
北九州市市民文化スポーツ局

報道機関各位

## 「アルフォンス・ミュシャ展 アール・ヌーヴォーの華」

### 開会式を実施します！

北九州市立美術館 分館では令和5年7月15日(土)～令和5年8月27日(日)の間、「アルフォンス・ミュシャ展 アール・ヌーヴォーの華」を開催します。開会に先立ち、当日、開会式を実施しますので、取材方お願いいたします。

#### 記

- 1 日 時** 令和5年7月15日(土) 9時50分～10時00分
- 2 場 所** 北九州市立美術館 分館 ロビー  
(北九州市小倉北区室町一丁目1番1号リバーウォーク北九州5階)
- 3 主な出席予定者**  
武内 和久 (北九州市市長)  
山本 修司 (毎日新聞西部本社代表)  
尾形 寿行氏 (OGATA コレクション所蔵者)  
鷹木 研一郎氏 (北九州市議会議長)                      ほか3名
- 4 主 催** ミュシャ展実行委員会 (毎日新聞社、北九州市立美術館)
- 5 展覧会概要**  
ミュシャ作品の世界的収集家として知られる尾形寿行氏のコレクションを中心にパリ時代のポスター、装飾パネルをはじめ、祖国チェコでデザインした貨幣や切手など約500点を展示、ミュシャ芸術の全貌、その生涯に迫ります。
- 6 その他**  
開会式終了後、引き続き一般公開を実施します。

<開会式・この投げ込みに関する問合せ先>  
市民文化スポーツ局美術館 [本館]  
(普及課) 担当：菅  
TEL 093-882-7777  
FAX 093-861-0959

## ★展示の見どころ

- ①19世紀末から20世紀初頭、ヨーロッパで花開いた芸術様式「アール・ヌーヴォー」を代表する画家、アルフォンス・ミュシャ（1860～1939）。ミュシャが描いた植物文様で彩られた優雅な女性像は「ミュシャ・スタイル」と称され、今なお多くの人を魅了しています。今展では、ミュシャ作品の世界的収集家尾形寿行氏のOGATAコレクションから5階、4階の展示室を使用し、ポスター、装飾パネル、デザイン集、ポストカード、切手、紙幣、商品パッケージなど、約500点を展示し、その生涯に迫ります。



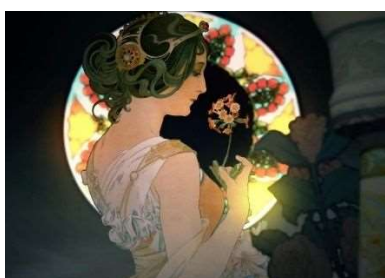
「夢想 シャンプノア」1897年

- ②5階ロビーの大型モニタにて後半生のすべてを捧げて描き上げた「スラヴ叙事詩」全20点をスライドでご紹介します。



「スラヴ叙事詩展」1928年

- ③5階展示室 小スペースコーナーで「動くミュシャ」作品タイトル「Mucha Projection Art 2022」を上映します。上映時間は5分12秒です。  
この作品ではミュシャの描いた魅力的な人物たちが、現実世界で動き出します。数々の名作をもとにした映像を透過スクリーンへ空中投影することで、幻想的な空間を作り出しました。ミュシャの美しい世界観を、現代的なテクノロジーで新たな次元に展開しています。  
堺アルフォンス・ミュシャ館以外の展覧会では初の公開となります。  
本上映作品は、関西大学総合情報学部 井浦研究室で2017年から堺アルフォンス・ミュシャ館との社会連携事業として、ミュシャ作品をモチーフにしたモーショングラフィックス映像制作を行っています。



④SNS等で発信できるように展示全作品の写真撮影が出来ます。

お気に入りの作品がありましたら、どんどん発信してください。

⑤豊富なオリジナルグッズを販売

定番の作品集からポストカード、クリアファイル等の文房具、日用雑貨など豊富なグッズを準備しています。

OGATAコレクションからミュシャの、100年以上前に制作されたオリジナル作品（額装品）も販売。

※オリジナル作品（額装品）のみクレジット払いができます。その他グッズは現金のみのお支払いをお願いします。

⑥イベント関連

・OGATAコレクション所蔵者の尾形寿行氏によるギャラリートークを全8回開催予定。日時は以下の通り。

7月15日（土）、7月16日（日）、7月29日（土）、7月30日（日）

各日全2回実施 1回目 11:00～ 2回目 14:00～

集合場所：5階ロビー

※参加費、事前申込は必要ありませんが、展覧会観覧料が必要です。

・ポストカードプレゼント

7月24日はミュシャの生誕日です。

展覧会の開催記念に受付先着100名様にポストカードをプレゼントします。

※ポストカードの絵柄は選べません。ご了承ください。

イベント情報に関しては、北九州市立美術館HP <https://kmma.jp/>

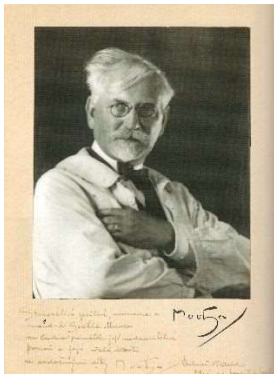
または、SNSをご覧ください。

## ・アルフォンス・ミュシャ（1860年 - 1939年）について

1860年7月24日、オーストリア＝ハンガリー帝国の施政下にあったモラヴィア地方のイヴァンチツェ（現在のチェコ共和国）生まれ。20代後半でパリへ。19世紀末の芸術運動「アール・ヌーヴォー」の旗手となる。

代表作の「スラヴ叙事詩」のほか、チェコ・プラハ市民会館の壁面装飾や同国独立に伴う切手や紙幣など新国家に関連するデザインも手がけた。

1939年7月14日、プラハにて逝去。78歳。



「セルフポートレート」1929年

## OGATAコレクション所蔵者 尾形寿行（おがた・としゆき）

1949年（昭和24年）7月19日、福岡県久留米市生まれ。40年間ドイツのフランクフルトに在住し、アルフォンス・ミュシャの世界的コレクターであった故土居君雄氏（株式会社ドイ、カメラのドイの創業者）の作品収集に携わる中で、ミュシャの魅力に取りつかれ、現在では1,200点を超すミュシャ作品のコレクターとなる。

今までに約30会場で展覧会を開催。できるだけ多くの人にミュシャの作品を観ていただくことを念頭に全国各地で展覧会を開催することをライフワークとする。

# ご取材に関する注意事項

## <取材お申込み方法>

当日5階受付にて行います。

御社名、氏名、連絡先、目的、放映日時のご記入をお願いします。

## <掲載について>

- ・一般的な開会式のレポート、ニュース記事及び動画ニュースの場合は、監修は必要ございません。
- ・企画記事や番組・コーナーなどで紹介を組んでいただける場合は事前に内容をお伝えください。

## <ご取材内容の掲載・放送時のお願い>

- ・展覧会の模様を貴媒体でご紹介いただく際には、下記の展覧会名と作品タイトルを記載いただきますようお願いいたします。

### ■展覧会名

アルフォンス・ミュシャ展 アール・ヌーヴォーの華

## <撮影データの掲載・放映時に関する注意事項>

- ・撮影された写真・映像の使用は本展をご紹介いただく場合に限りさせていただきます。
- ・撮影した画像・映像の本展紹介以外の記事や、番組での転用・二次使用・第三者への貸与はできません。また、無断使用は固くお断りいたします。
- ・撮影された映像・動画は放送・公開前にOA予定日について事前にお知らせください。
- ・掲載紙面・誌・放映番組データを実行委員会にご送付ください。

## <展覧会の取材に関する問合せ先（実行委員会事務局）>

毎日新聞西部本社 事業部

担当：千々和

〒802-8651 北九州市小倉北区紺屋町13-1

TEL：093-511-1119